

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4033	(H.24)No.	4033
-----------	------	-----------	------

事務事業名	高規格救急自動車整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室	辻本 全教	

会計区分	事業コード	454001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	消防費	高規格救急自動車整備事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	高規格救急自動車整備事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
救急業務の万全を期することを目的とする。
事業内容
高規格救急自動車等の整備・更新を計画的に行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画		【高規格救急車整備事業】 【社会資本整備総合交付金事業】 高規格救急自動車 1台 28,465千円			

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費		28,465千円			
内訳(千円)					
国・県支出金		11,960			
地方債		14,500			
その他()					
一般財源	(0)	2,005	0	0	0
人工数		0.20人			
職員					
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 0千円	1,540千円	0千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 0千円	30,005千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成24年度事業実績なし	救急需要の増加に加え、伊賀地域での二次救急当番制により、救急自動車の走行距離が著しく増加していることから、適確に更新整備を進めます。また、救命処置の範囲拡大等、救急業務の高度化に取り組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	救急救助体制を強化するなど、迅速な対応と被害軽減を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
救急業務に万全を期するため、継続して高規格救急自動車を適時更新していく必要がある。 次回予定、高規格救急車平成29年度 1台	